

鱗祭

第七弾

超

拡大版
目から鱗

読書の秋ということで鱗祭、待望の第七弾は40周年企画ということで読者から募集した40個の作品を大紹介！ 読者の皆様からの推しポイントとともに楽しみください。（都月）



ぱんこり
(工・3) さんの紹介

東野圭吾といえばミステリーだと思われていますが、この本ではそんなミステリーも楽しみつつ壮絶な兄弟の半生を覗き見ることができます。生きていくための彼らの選択を見守ってあげてください。

流星の絆
(東野圭吾)



生協コーヒー牛乳愛飲者
(総・2) さんの紹介

日常と青春、狂気と惨劇の入り交じった作品で編を追ってく毎に伏線が回収されていく爽快感が心地よいです。

ひぐらしのなく頃に
(竜騎士07)



吉
(医・1) さんの紹介

阿川さんのインタビューのエピソードが面白いし、好奇心の塊のような阿川さんに感嘆してしまいます。

聞く力
(阿川佐和子)



UROKO MATSURI



UROKO MATSURI



UROKO MATSURI



いわ
(農・院) さんの紹介

イギリスやアメリカのシングルチャートで第1位を獲得した楽曲を収録した作品で、自分のバイブルです。

ザ・ビートルズ1
(ビートルズ)



環太平洋ゾウさん隊
(医・1) さんの紹介

LINE のアニメ「LINE TOWN」で観てからずっと聴いてます！元気になる曲です。

あいいうえおんがく
(GReeeeN)



かぴばら
(工・院) さんの紹介

東日本大震災後の日本の様子やネット上での動きを念頭に作詞された落着いた曲が沁みます。エンドレスやドキュメントがオススメです。

DocumentaLy
(サカナクション)



はみだし
すてーじ

チーズナンが好きすぎてインドカレー屋のバイトを探しまくってます。
⇒ちょっと前まで募集してたインドカレー屋があったような……？

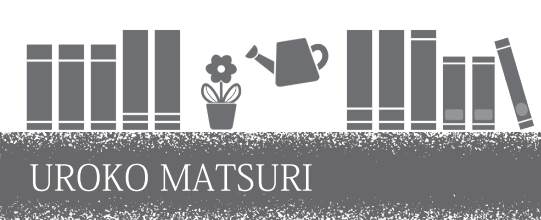
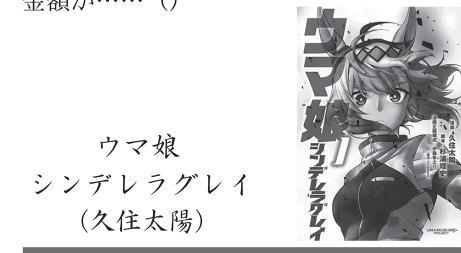
(総・2 ドーサ)
(チーズナン好き同士より；編)

Holly's Café

(薬・4)

さんの紹介

史実に結構即しているので馬好きならそれを含めて楽しめる。それ抜きでもスポーツものとしても十分楽しめる。私はこれのお陰でウマ娘にはまって課金額が…… ()



UROKO MATSURI

トリピー

(農・3)

さんの紹介

主人公のとにかく前向きなところが超推せます！ 読めば元気をもらえてポジティブになれる漫画です。



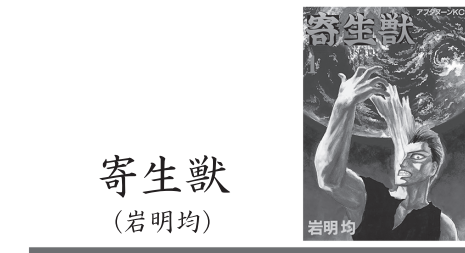
UROKO MATSURI

WSD

(工・4)

さんの紹介

生き物の在り方を考えさせられる。漫画と侮れない哲学的主題を感じてほしい。



UROKO MATSURI

環太平洋ゾウさん隊

(医・1)

さんの紹介

バーチャルシンガーの花譜さんをフィーチャリング。楽しくも寂しい曲です！ 強烈なパンチラインがあるのも魅力的。



UROKO MATSURI

竹岡弘子

(工・1)

さんの紹介

迷宮ブラックカンパニーのオープニング曲です。明るい旋律の中に悲しい感じの音が隠れていて好きです。



UROKO MATSURI

かぴばら

(工・院)

さんの紹介

ショートショート of SF 作品。時間が経っても色褪せない、近未来のワクワク感があります。



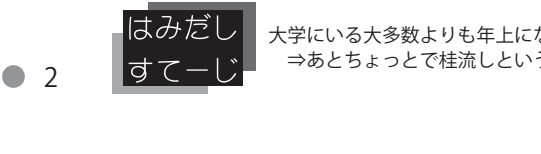
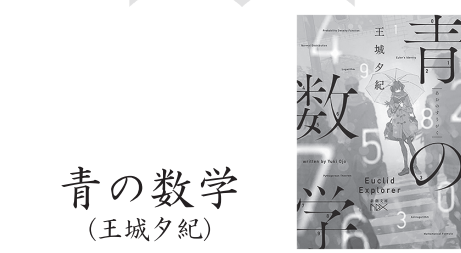
UROKO MATSURI

京

(他・1)

さんの紹介

数学を志す高校生たちの姿や苦悩、そして数学の美しさと残酷さに心を打たれます。



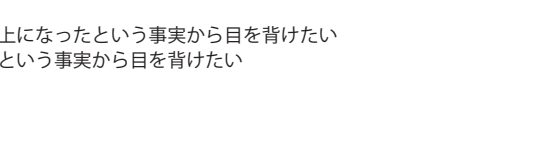
2

匿名希望

(理・院)

さんの紹介

京大生に馴染みの地名がたくさん出てきて楽しいです。大学生らしい若い恋愛模様にも注目です。



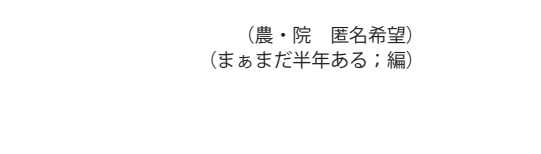
匿名希望

m m

(農・院)

さんの紹介

有名な作品だが何度でも読んでしまう。男女2人の間を刹那に過ぎていく青春を描いた、感動的で泣ける作品。



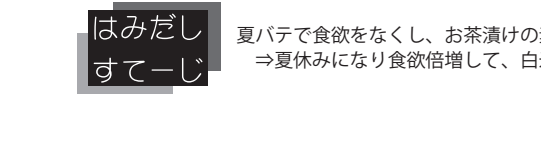
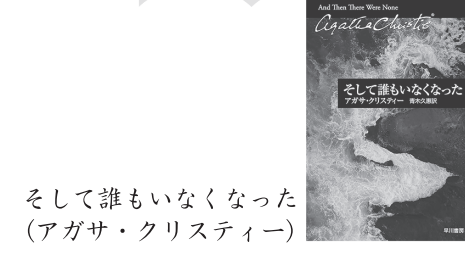
匿名希望

たけのこ派

(薬・3)

さんの紹介

不朽の名作でミステリー界の頂点といっても過言ではないかもしれません。推理小説好きに限らず多くの人に愛されています。



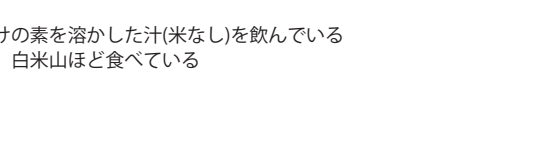
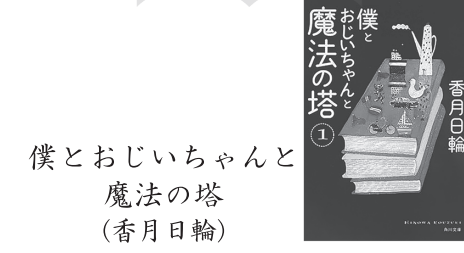
匿名希望

匿名希望

(総・1)

さんの紹介

子ども向け？ だけど深い。家族のあり方などを問う作品でもあるかもしれない。



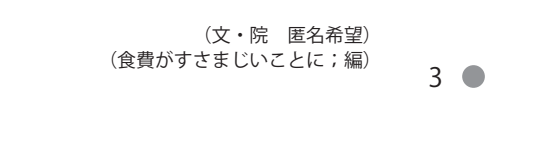
匿名希望

とまと

(農・4)

さんの紹介

題名からも夏にいいんじゃないでしょうか。サスペンス調ですが、不思議な世界に引き込まれます。



匿名希望

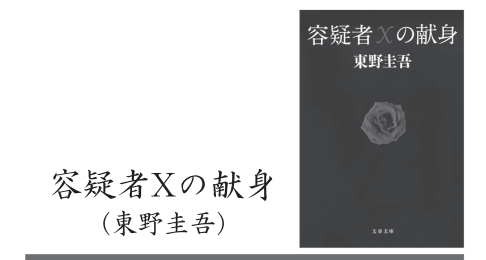


いわ

(農・院)

さんの紹介

四色問題で非常に有名な作品でガリレオシリーズの1つ。人を好きになるってこういうことなんだと知った作品。





生協コーヒー牛乳愛飲者

(総・2)

さんの紹介

京都を舞台としており情景がありありと浮かんでくる上、ワードの選び方が面白く引き込まれます。



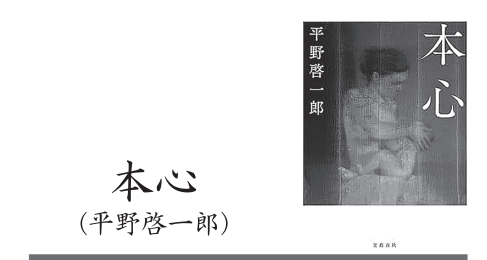


豆太郎

(文・4)

さんの紹介

AIによって再生された亡き母とその息子のお話。死を共有すること、看取りに関して考えさせられる。





生協コーヒー牛乳愛飲者

(総・2)

さんの紹介

アルバムタイトルの Kardia はギリシャ語で心という意味らしい。「だれかの心臓になれたなら」をはじめとした VOCALOID による独特な悲壮感ある曲が染みます。





環太平洋ゾウさん隊

(医・1)

さんの紹介

アルバム「COMPACT DISC」に収録。軽快なメロディに合わせて湧き出る愚痴の数々に共感することも。疲れた夜に聞くとよく眠れます！



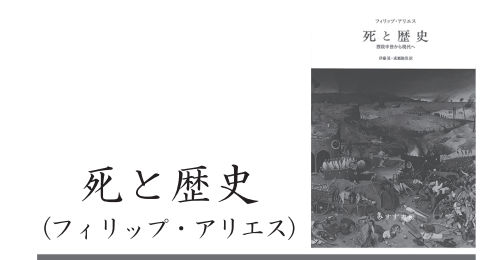


豆太郎

(文・4)

さんの紹介

死をめぐる近代の文化思想的変遷が興味深い。墓地の位置や遺骨の扱い方からそれぞれの時代の死生観を読み解いていく。



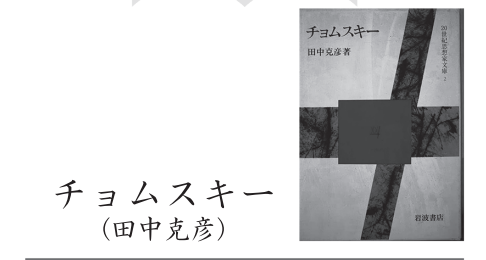


Holly's Café

(薬・4)

さんの紹介

チョムスキー批判のスタンダードリファレンス的な本。原典と一緒に読むことで思考訓練が捗ります。



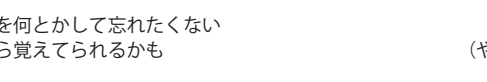


ヒララ

(工・院)

さんの紹介

起業するうえでぶち当たる障害について生々しく描かれており、ページをめくる手が止まらなかった。



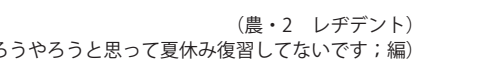


スージー Q

(工・院)

さんの紹介

ちょっとばかり優秀だったからこそ苦悩が描かれていてとても共感した。京大生には共感する人が多いと思います。



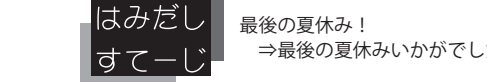


しゃちほこ

(工・1)

さんの紹介

出光佐三がモデルの主人公が何度も困難にぶつかりながらも乗り越えていく姿に勇気をもらいました。





たけのこ派

(薬・3)

さんの紹介

新進作家の自殺について調査していくミステリー小説。気持ちがよいほどのどんでん返しが待っています。



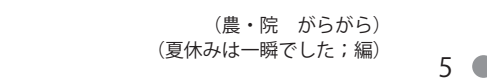


Holly's Café

(薬・4)

さんの紹介

大きなモンスターと戦う RPG のような漫画で、モンハン好きにはたまらない傑作。多少ホラー要素もあるのでそちらが好きな人にもおすすめ。



匿名希望
(文・院)

さんの紹介

最初は何を言っているのか意味がわからない言葉の羅列が続きストレスが溜まるが、だんだん読めるようになってくる不思議。

abさんご
(黒田夏子)

Holly's Café
(薬・4)

さんの紹介

10 年以上連載されているが愛読者の多い作品。読むたびに新たな発見がある。ランク戦のアクションがカッコいい！

ワールドトリガー
(葦原大介)

ロバ
(理・1)

さんの紹介

3 LDK に暮らし始めた4人がお互いの優しさゆえに様々な苦しみや葛藤にあえぐ物語。自身の夢と愛を天秤にかける4人には思わず心を打たれます。

私たちが好きだったこと
(宮本輝)

山伏
(総・2)

さんの紹介

世間が良く知るヒゲダンらしい楽曲から始まり、中盤には全く新しいノリのいい曲やカッコいい曲を収録。コアなファンもまだ歴の浅いファンも両方とも楽しめるアルバム。

Traveler
(Official髭男dism)

Holly's Café
(薬・4)

さんの紹介

著者の英語教育への熱い思いが感じられる、ついでに英語の勉強にもなる？

英文法の謎を解く
(副島隆彦)

パラボラ
(経・4)

さんの紹介

有名 SF 作家が挑む新作長編 SF。ガス惑星を泳ぐ魚を捕らえて暮らす人々という世界観がまず、独特で面白い。歴史、文化、住民の価値観にいたるまで、驚くほどに濃密かつ精巧に作られているのもすごい。

ツインスター・サイクロン・ランナウェイ
(小川一水)



きゅーり
(文・2)

さんの紹介

京大生には非常に馴染みのある地名がたくさん登場。観光地ではなく住む土地として描かれる京都で、京都市育ちの3姉妹が織りなす日常をのぞき見している感覚になって面白い。

手のひらの京
(綿矢りさ)

朝型人間
(工・3)

さんの紹介

専門用語もそこまで多くないので割とつまることなく読めた。調律師の主人公の成長を描く中で、あらゆる音が食べ物や自然で繊細に形容されていく。

羊と鋼の森
(宮下奈都)

きのぼり
(工・院)

さんの紹介

ファンタジーな世界観でワクワクする。その中でメインに描かれる竜は想像する竜とは少し違って、型にはまっていない独自の生物像を作り出しているのが魅力。

イズミと竜の図鑑
(風水そう)

わいん
(法・2)

さんの紹介

誰もが一度は読んだことがあるかもしれない名作。京都の丸善も登場し、梶井基次郎本人の当時の苦しみがうかがえるような描写がたくさんあって面白い。

檸檬
(梶井基次郎)

おわりに

ここまで読んでくださった読者の皆様、ありがとうございました。知っていた作品、興味のわく作品はあったでしょうか。本記事を通して、皆様の世界がより広がることを期待します。ここだけの話、中には記事執筆者自らが紹介した作品もあります。文章量がヒントなのでさがしてみてね。
また、過去の鱗祭も見てみたいと思ったそのあなた！ らいふすてーじの BACKNUMBER で数年分の鱗祭が公開されていますので、ぜひご覧ください。

↑ 2023年11月号の鱗祭

BACKNUMBER

はみだし
すてーじ

作人によって様々な味が出るクロスワード……毎月楽しみです。
⇒ワードセンスが面白い人もいて楽しいですねえ

はみだし
すてーじ

ルネのソフトクリームがおいしいです!!
⇒3年間いるのにまだ食べたことないな

はみだし
すてーじ

(文・2 レーズンサンド)
(ばふえおいしい；編)

6

7